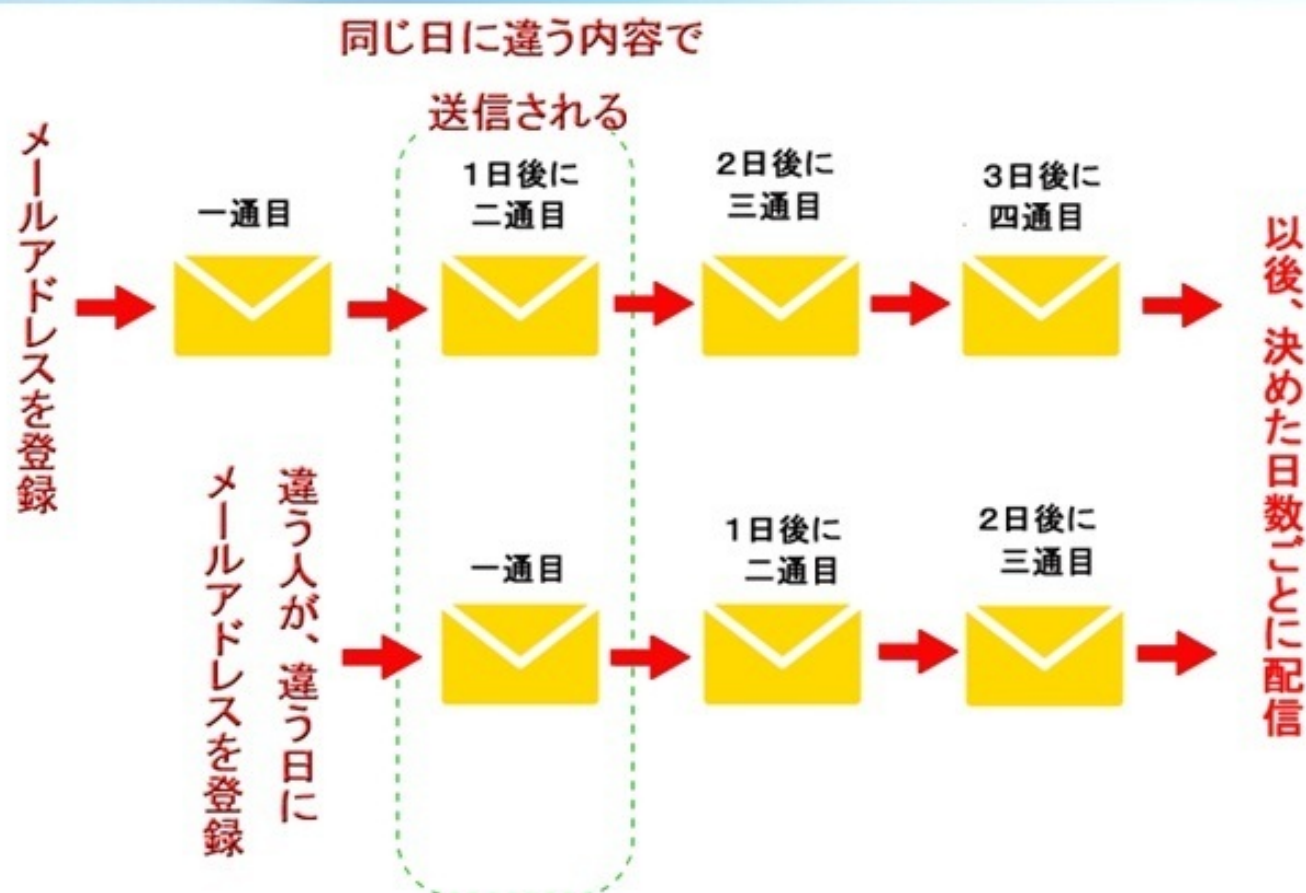


アイフォテック通信

ステップメール特集



1. 必要不可欠のステップメール！
2. アドバイザービジネスを自動化させる
3. ステップメールを発行するシステムを構築していく
4. メルマガ配信システムを自力構築する
5. 構築準備：販売計画(ステップメール編)

はじめに

今年（平成27年）に入って2冊目のアイフォテック通信です。
久しぶりに出したような感覚があります。

記事の配信形態、コンテンツの発信形態を今年から変更しています。
一日10万PVを超えるブログを目指そうと思い、今アチコチに記事を散らかしている状態なんです。それをやめて、一箇所で集中的に編集していこうと思い、方針変更しました。

ワードプレスというのは、ステップメールを配信できるプラグインがあります。
有名なWP-Responderですが、あれの日本語バージョンがあって、それを使っても結構問題なく配信が可能なの分かりました。

一つのサイトで集中的に書いて、それをステップメール化させようと思い、これまでに書いたものも手直し中です。

htmlタグ、phpタグを自分でいじればそんな大した作業でもないの、ワードプレスでのステップメール配信システムを本格化させるべく作業中。

宣伝だけのステップメールに嫌気をさしている人たちに向けて発信したい。
そんな思いからの始めました。

自分にとっては、10万PV／日を超えるサイトに成長できれば、アドセンスで食べていけるので、それを狙っています。

今後も継続してアイフォテック通信を出します。
どうぞよろしくご愛読のほど、お願いします。

<追伸>

本書は、下記URLで掲載中の

「完全放置で稼ぐ仕組み」と合わせてお読みになると、より理解が進むかと思えます。

<http://p.booklog.jp/book/83724/read>

著者 村上剛史@アイフォテック

<http://www.ai-photec.jp>

目 次

1. 必要不可欠のステップメール！
2. アドバイザービジネスを自動化させる
3. ステップメールを発行するシステムを構築していく
4. メルマガ配信システムを自力構築する
5. 構築準備：販売計画（ステップメール編）
6. 奥付

必要不可欠のステップメール！

◇—————
★ 必要不可欠のステップメール！
—————◇

アフィリエイトには手法が色々ありますが、定収に結びつけるアフィリエイトにはステップメールが欠かせません。

しかしステップメール配信というのは、サーバーを借りるよりはるかに経費がかかります。

これから、ゼロから始めるという人にいきなりステップメール専用のものを借りるにはかなり勇気がいるかもしれません。

しかし、何が何でも稼ぐぞ！という腹括りにもなるので、起業したばかりの人には必要経費でしょう。

そうではなくて、勉強したい。
どうやって運用すればいいかを勉強したい、という人向けに無料サービスが存在します。

分かったら、そのまま有料で使えればいいな、という人もいるかもしれませんね。

今日は無料で借りられるステップメールのサービスサイトを紹介します。

◎ワンステップメール

<http://1step-m.com/>

配信数に制限がなく、複数のシナリオも作ることができます。
また、利用期間も無制限でメルマガ配信解除リンクも自動挿入できます。
無料の中ではピカイチかもしれません。
ただ、発行者と読者の双方に広告メールが配信されますが、そこらはあの「まぐまぐ」と同じですので、それほど気にすることもないでしょう。

オレンジメール

<http://www.os7.biz/mail/>

配信先の登録件数は100件まで。これを超えると有料です。
時々、配信終了したアドレスはメインのメルマガにアドレスを
移すことを忘れてはいけませんね。

エースメール

<https://www.acemail.jp/>

毎月のメール配信数が30,000通まで、配信先の登録件数が1,000件まで。
この枠内であればいつまでも無料です。

メール配信・ステップメールNEO

<http://www.mail-neo.com/>

30日間という限定付きの無料サービスですが、システム上の制限はありません。
配信数、登録件数など無制限です。

オートステップメール

<https://www.autostepmail.com/>

これは、20日間限定の無料サービスを提供。
配信先の登録件数も100件という制限付き。

有料で選ぶなら、数多のアフィリエイターが利用している
七星さんの「EXPERT MAIL」でしょうか。

<https://expml.jp/>

他にもいくらでもあります。料金対スペックで見た場合の判断で
七星さんの「EXPERT MAIL」をここに掲載しています。

または、あなたがすでに有料サーバーを借りて、
ワードプレスを設置しているのであれば
ステップメール用のプラグインを組み込むのも手です。

「WP Responder」がそれですが、これは英語です。
これを日本人に使いやすく日本語化してくれた人がいます。

<http://kaibundou.com/blog/wordpress/plugin/wp-responder/>

これを分かりやすく解説してくれている人がすでに存在します。

<http://www.moco358.com/archives/2282>

ただ、これはメールアドレス登録後の確認URLを

登録メールに配信したメールでクリックされないと
本登録となりません。（ダブルオプトイン方式）

そこらを「赤字+大きく」表記しないと

スルーされる可能性を秘めていますので気をつけてください。

この「WP Responder」はステップメール以外に、通常のメルマガも配信ができます。

これ一つで「あれもこれも」（笑）処理できるスグレモノ！ と言えるかもしれません。

アドバイザービジネスを自動化させる

「完全放置で稼ぐ」というのは、羽田さんが使い始めた用語かと記憶しています。これを言い方を変えれば、「ビジネスの自動化」です。

怪しくもなんともありませんね、言い方が変われば。

★放ったらかしで稼ぐ理屈とは★

人は勉強をする時、必ず参考書なり教科書を使います。

教科書というのは本ですが、昨今はタブレットを使う傾向が出てきていますね。

子供の授業にも使われるようになっていきます。

以前は書物で勉強していたのですが、今はパソコンとかタブレットとか

勉強に使われるものが変わりだしています。

本であってもパソコンであってもどちらでもいいのですが、問題は

その内容（コンテンツ）に従って人が勉強を進める、というそのことです。

最近は何かを販売するためのステップメールが多いのが現実です。

何かを買って欲しいというのは、人はボランティアだけでは

生活が成り立ちませんから、提供してくれた価値に対しては

それなりのものを支払おうとしてくれるのも人間の良心です。

収入というのは、価値に見合ったモノを受け取る、というのが

「世の良識」というものではないでしょうか。

さて、話がずれてしまいました。

その教科書（コンテンツ）を勉強を進めていって、

「これがあると、〇〇〇ができるようになります」

とか、

「これをするためには、△△△が必要です」

と言った記述があると、それを買おうとしないでしょうか？

それがステップメールの目的です。

売ることばかりを考えたステップメールはすぐに解除されますし、

何より「あなたの名前＝インチキ野郎」という覚え方をされますから

文章構成（コンテンツ内容）だけは本当に気をつけてください。

あくまでも、読者が必要としていることを教えるのがメインです。

だから、ステップメールというのは、

「顧客を教育する」という表現を使うのですね。

文章を間違えると、教育ではなくて、

「敵に回す」ことになりますから

くれぐれも気をつけましょう。

★記事の配信形態を決める★

配信形態は「ステップメール」の話しをしているのだから

ステップメール専用のサーバーが要るだろう！と言われそうですが、

そんなことはありません。

有料級のすごいコンテンツを配信しているのならば、それは確かに

ステップメール専用で配信する必要がありますが、それぞれのステップを

個別にブログ記事としても公開していく、というものであれば、

やり方は他にあります。

初心者の内はまず後者のやり方から取り組んだ方が間違いがないかもしれませんし、

また別の収入源も見込めますので、ブログ公開を視野に入れる方をお勧めします。

ブログがしっかりしたコンテンツで作られていると、お気に入り登録とか

アンカーテキストでのリンク付けとか、かなり発生してきます。

そうすると、自動的にページビューが膨れますから、あなたのサイトでの

販売にも貢献してくれるようになります。

★どんなやり方をするのか★

ステップメールそのものを構成するために、まず配信数の分だけ

記事（投稿記事）を作っていきます。

記事の起こし方というのは、一定のルールがあるので、

それに従って丁寧に文章を作ります。

最初の内はブログに記事を入れていくのですが、

これは後々ステップメールになるものです。

分かり易いカテゴリーを作っておいてください。

そのカテゴリー名がそのままステップメール記事として

扱うものになっていきます。

詳しくは、別の章（ステップ）で説明しますが、

ブログはワードプレスを準備しておいてください。

そのワードプレスで記事投入していきます。

無料ブログでも構いませんが、やるならば

「オウンドメディア」も視野に入れた作業にしておかないと、

時間とお金の無駄遣いになります。

一石二鳥にも三鳥にもしておきましょう。

ステップメールを発行するシステムを構築していく

★ステップメール記事の発行方法★

ステップメールのサーバーは無料で借りることもできますが、

安定して記事を配信し続けるのであれば、やはり有料のものを選ぶべきです。

有料と言っても、ピンキリで良い物と悪いものがあるのが現実。

勉強のため、それだけの目的ならば無料で十分ですが

安定配信させて収益化を図るのであれば、やはり有料を考えておきましょう。

この場合、前回も書いたのですが、ワードプレスを使う方式と

ステップメールサーバを使う方式とあります。

★ワードプレスを使う理由★

ステップメールマガジンと通常メールマガジンの両方を

ワードプレス一つで配信が可能となります。

また、ブログ記事も同時投稿していきますから、

グーグルアドセンスを組み込んでおけば、そちらの収益化も見込めます。

また、PV（ページビュー）が増えれば、

オウンドメディア、アードメディア構築のための

やる気アップにも貢献することになります。

あなたが、起業する目的を持っているのであれば、これは避けて通れません。

では、ワードプレスの準備をどうするのか。

これについては、長くなりますので次の章で説明をいたします。

★ステップメールサーバを使う理由★

いつでも必要な情報を確実にお届けする。

そういう目的で使います。

また、秘匿性の高い情報を配信する時にも使います。

なので、メールアドレス収集も配信も全てSSLを駆使したシステムにしておく必要があります。

これを無料で使いたいなどと甘えた考えはここで捨てておいてください。

セミナー聴講5万円とか10万円とか払って聞いたようなものを

安易な考えで配信する訳にはいきませんよね。

フロントエンド、バックエンドと商品があったとしたら

バックエンド商品を提供するような時に使います。

そのためのフロントエンドを無料で提供する。

このステップメールにしても、いきなり高価なものを使うのは

かなり無謀とも言えます。

まずは、成果と収益が安定してきたら高額高品質のものを

使うようにしてください。

経費が恐ろしいほどにでかくなります。

ここらはステップ B Y ステップでステップアップしてください。

このステップメールサーバーもどこを使うのがいいのか、については

次回に説明をします。

メルマガ配信システムを自力構築する

★ワードプレスを設置する★

まず、MySQLが使えるサーバーを借りる必要があります。
それほど高価なものを借りる必要もありませんが、
最初に借りたサーバーそのもののスペックを途中から
スペックアップというのはできません。

サーバーのレベルを上げたい、という時はサーバーそのもの
を変更する必要があります。それも同じサーバー会社です。

ですので、「用途別」に運用していくことを考慮しておきます。

小規模、中規模、大規模と成果に応じてサーバーを変えます。
同じサーバー会社であれば、サーバーは変わってもドメインは
簡単に振替可能ですので、それほど神経質にならなくても大丈夫です。

・ さくらインターネットサーバー

<http://www.sakura.ne.jp/>

・ エックスサーバー

<http://www.xserver.ne.jp/>

・ ロリポップ

<http://lolipop.jp/>

ここらがよく使われているレンタルサーバーです。

私も「さくらインターネット」のスタンダードを利用しています。
エックスサーバーも他社のWEB構築を請け負った時に

使用した経験があります。

ワードプレスを使うには、「MySQL」が使えないと設置できないのですが、ワードプレスはデータベースが一つだけ使えば、あとはある設定を変えるだけで、いくつでも設置できます。

知らない人は、サーバーのスペックを一箇所だけ見て

「使えないよ！」

と判断する人もいますが、そんなことはありません。

ロリポップの下から2番めの「ロリポップ」プランでも十分です。

3つ4つは平気で設置できます。

ただし、自分で設定変更したりするなどの作業があります。

自動でインストールというのはできないので、

それは予め認識しておいてください。

「config.php」を自分で修正しないとけません。

データベースの設定も自分でやりますが、そこらは難しくはありません。

また、独自SSLの他に安い経費で済ませられる

「共有SSL」も使えるので、簡易版のメール配信システムを構築しても何ら問題はでません。

★ステップメール配信用プラグインをインストール★

ここまで出来たら、「wp-responder」というプラグインを組み込みます。

これは本来ならば英語ですが、日本語に修正してくれた人がいます。

こちら

<http://kaibundou.com/blog/wordpress/plugin/wp-responder/>

でダウンロードできます。

この使い方を図解してくれているのが、こちら

<http://www.moco358.com/archives/2282>

難しくはないのでトライしてみてください、

私はすでに使っています。

分からない時は、私にメールしていただいても構いません。

「問い合わせ」からメールできるようにしてあります。

遠慮無くどうぞ。

[アイフォテック・ビジネス館 \(アイフォテック本館\)](#)

注意：

共有SSLを使う時は独自ドメインを使うことができなくなるので
気をつけてください。サーバーを二つ借りて使い分けることを考慮に
入れた方が正解かもしれません。

これは、さくらインターネットのサーバーでも同じことが言えます。

★ステップメールはどこを使う？★

有料を使うならば、という前提で選んでいます。

・Expert Mail

<https://expml.jp/>

・オレンジメール

<http://www.os7.biz/mail/>

・アスメル

<https://www.jidoumail.com/>

・楽メール

(買い取り & 自社サーバーに設置 (高いノウハウが別途必要))

<http://www.raku-mail.com/>

オススメ順に掲載しました。

この中で、

Expert Mail とオレンジメールは登録100件までは無料で試用することができます。

100件を超えないのならば、そのまま無料でも構いませんが、いつまでも100件ということもないでしょうから、一つ上のクラスを借りることも視野に入れておいてください。

どちらも料金的にもスペック的にも大きな開きはありません。

一番下のクラスを借りた場合の話です。

一番下のクラスで料金比較すると

・Expert Mail = ¥0 + ¥1,970 (初期費用 + 月額)
(初期費用が0円なのは、3月17日時点でキャンペーン期間中のため。
通常は¥5,000)

こちらは、登録件数5000件まで可能

・オレンジメール = ¥12,800 + ¥2,480 (初期費用 + 月額)
登録件数が2000件まで可能

これだけで比較すると明らかにエキスパートメールが有利です。

ただ、オレンジメールは初心者には非常に使いやすいという特徴があるのも事実です。

私もステップメールを初めてトライした時、

オレンジメールの無料版を使わせてもらったから、その後に利用したエキスパートメールが、それほど苦勞することなく操作できた、という実感を持っています。

それと、ステップメールと通常メールマガジンというのは一箇所で併用してください。

理由は、運用で確実に混乱起こしますので一箇所で集中的に運用することをお勧めします。

また、ステップメールを読み終えた読者はそのまま通常メルマガへ自動で登録移行させます。

または最初から同一送信者ということで、並列登録しておきます。

それは別にオプトイン違反ではありませんので、神経質にならないでください。

別々に運用すると、

メルマガ解除したはずなのに、何度も来る、というのが

たまにありますが、あれは確実にサーバーを別々に運用している証拠です。

あれこそオプトイン違反です。

解除してもメルマガが来るなんて、ルール違反です。

★編集後記★

これから起業して安定収益を目指す人は、

最初は確実な収益源を見つけておいてください。

結果がどうなるか分からないインフォプレナーとかインフォアフィリエイトとかではなくて、本来の本職、または特技を活用したビジネスでの収益化を図っておいてください。

それをやりながら、アドバイザーとかコンサルタントビジネスの自動化に

取り組んでいきましょう。

生活が安定しないと、考え方に異変が起こり出します。

生活に困ってくると、人はどうなるでしょうか？

武士は食わねど高楊枝？

それとも

詐欺を働いて人を泣かせて自分が楽しめればいい？

それとも

強盗でもしますか？

あるいは、家族のために自分の生命保険金で食べてもらおう、
ということで、自殺でもしますか？

生命保険金なんて、一時はそれで何とかありますが、
それも数年で無くなります。

それよりも、残された人の辛さ悲しさの方がずっと大変です。

ギャンブル的な人生だけは歩まないでください。

構築準備：販売計画（ステップメール編）

ステップメール配信準備が済んだら、次はいよいよ販売体制へ進みます。

★自動化システムから販売準備へ進む★

- （１）集客
- （２）LP（登録サイト）
- （３）ステップメール
- （４）セールスサイト
- （５）事後サポート

購買者の行動を順番に並べました。

ということは、販売者はその逆を辿る必要がでますね。

まず

事後サポートでは、お客様にリピーターになってもらう必要があります。
そのためには、あなた自信の信用がすごい重要になってきます。

売り切ってそれで終わりという姿勢の人はいないと思いますが、
販売後のフォローアップメールは流し続けましょう。

これがかなり重要な役割を持ちます。

次に、

セールスサイト。

これはインフォプレナーが作る販売サイトですが、
グーグルには嫌われているようですが、しかし成約率を見ると
あのデザインがベストです。

このサイトを作る時は、ヘッダー部分がかなり重要です。
メインコピー、サブコピー、キャッチコピー、タイトル

どれもこれも、適当に考えてはいけません。

そのまま成約に影響します。

三番目が

販売するものに応じたステップメールの準備です。

記事は下書きして、しっかり読み返してください。

標準的には

- (1) お礼と挨拶
- (2) 読者が得られるメリットの説明
- (3) 主題についての悩み、問題点の提示
- (4) 一般的な解決方法
- (5) 解決方法の続編
- (6) 解決してくれる商品を提示
- (7) クロージング

と言った流れが標準です。

これを7日（7回）以上でステップメールを配信していきます。

日数は長ければ長いほどあなたに対する信用度も上がっていきます。

人は接触回数の多い人に対しては警戒心が薄らいでいく傾向があるからです。

販売後のフォローアップメールが重要なのもそのためです。

「買うならこの人から買おう」

という心理が働き出します。

詐欺師が時間をかけるのも、人間のそこらの心理をよく把握しているからです。

そして4番目。

ランディングページ（登録ページ）ですが、ヘッダー部のデザインは、販売サイト以上に重要になってきます。

これを適当にやると、誰も登録してくれません。

登録してもらうためのやり方は一つではありません。
しかし、比率的にはでかいので出来る限りこだわってください。

そして、一番難しい 「集客」

ここでつまづいてしまう人の何と多いことか。
私も何度もつまづきました（笑）。

しつこく何度も何度もアレコレ試してやっと分かりました。

LPサイト（登録サイト）へ流す元は

アメブロ、YouTube、FB、ツイッター、ワードプレス、
他に、チラシとか名刺とかあまりポピュラーでないものもあります。

これ以外にまだありますが、ここでは書きません。
誰も表立って説明した人に会っていません。

しかし、確実にやっていると思います。
稼いでいるトップクラスの人たちは確実に使っている手法だと思います。

すでにノウハウコレクターになっている人を取り込むのはかなり至難の業です。

すでに、有名人のファンになっていますからこちらにも来てください、というのは相当な努力が必要になります。

ということは、

ノウハウコレクターになっていない人たちを取り込む必要があるということです。

それをどうやれば、取り込めるのか。

これだけでかなりの高額なアドバイスをとられると思います。

世間一般企業もそれで頭を抱えているのですから、お客が増えるなら少々の高額な料金は喜んで支払います。

★販売商品に適したプレゼントを準備する★

このプレゼント（特典）の準備が結構大変です。

再配布OKの特典付き教材を買って、それを再利用という人はかなりいます。

ということは、プレゼントの数量勝負みたいなことになってしまって、こうなると、購買者は教材を買うのか特典を買うのか、どっちなの？という事態になります。

確実に購買者のためになっていません。

教材をフォローするための特典のハズなのに、役に立たないのでは何のための教材なのか。

「稼げない教材」

「結果を生まない教材」

になるのは、そういった特典勝負みたいなことをやっているから購買者の意識があっちこっちに行ってしまう、何もやらなくなってしまう。

プレゼント（特典）は、教材をフォローするための特典にすべきだと

私は思っています。

教材購入者だって、結果を出したくて高いお金を支払ってその教材を買っているはずです。

特典で混乱させたりするから、
「ネットビジネスはイコール 怪しい」
と言われる理由の一つになっているのではないのでしょうか。

良かれと思ってやっていることが、仇になっていますね。

売るためなら何でもやる、みたいな感じがして
あまり気持ちのいいものではありません。

★購入者への事後サポート★

当然ながら購入者専用のメルマガ配信をするわけですが、
最初の何通かはステップメールを準備しておきます。

INFO TOP 購入者ページに行かなくても、
商品を渡せるようにしておくと、あなたの信頼はかなり上昇します。

購入者通信は、それまで書き上げてきた役に立つ記事であるなら、
全てステップメール登録しておきます。
並行してNewsレター方式のメルマガを同時配信していく。

そうすることで、購買者のあなたへ対する意識が格段によくなります。

こういうサービスはメルマガ配信システムを売るためのデタラメな
やり方では無理なサービス提供になってしまいます。

前回でもちらっと書いたと思いますが、
システムは集中利用するように心がけましょう。

購読解除したのに、なんでまた来るの？

なんてことだけは避けてください。

そういうメルマガ運用だけはやめてください。

アイフォテック通信15-2号

<http://p.booklog.jp/book/97094>

著者：村上剛史@アイフォテック

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ayc358/profile>

著者サイト：<http://www.ai-photec.jp>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/97094>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/97094>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ